

ポアロ行くとところに必ず事件あり

《死海》に渦巻く愛憎劇

アガサが仕掛けたエレガンス・ミステリー
豪華キャストで完全映画化。



アガサ・クリステイ 原作

死海殺人事件

ビーター・ユスチフ ● ローレン・バコル ● キャリー・フィッシャー ● ジョン・ギールグッド
ハイパー・ローリー ● ジェニー・シーグロブ ● デビッド・ソウル ● ヘイリー・ミルズ
ジョン・ターレスキー ● ニコラス・グスト ● ヴァレリー・リチャーズ ● アンバー・ベゼル
1988年アメリカ・キヤノフィルム作品
(原作・早川書房刊「死との約束」日本ヘラルド映画)



製作・監督 マイケル・ウイナー
脚本 アンソニー・シェンファー / ビーター・バックマン / マイケル・ウイナー
製作総指揮 メナム・ゴラン & ヨーラム・グローバス
音楽 ビ・ドナジキ ● 撮影 デビッド・ガーファンケル
美術 ジョン・アリザード ● 衣裳 ジョン・ブルームフィールド

Herald

APPOINTMENT
WITH
Death

「オリエンタル急行殺人事件」から13年、シリーズは今、クライマックスへ――


世界で最も人気の高い女流ミステリー作家アガサ・クリスティー。彼女の作品は1928年の「秘密機関」以来、数多く映画化されているが、75年に公開された「オリエンタル急行殺人事件」は豪華な顔ぶれと壮大なスケールで世界的に大ヒット。その後のアガサの作品は「殺人事件」と名打たれ、シリーズ化され、毎たび話題を呼んでいる。そして、シリーズ最新作として登場したのが、この「死海殺人事件」である。原作、「死との約束」はアガサが作家として最も油のついていた48歳の時に書かれたもの。彼女は十数篇に及ぶ古代遺跡を舞台にしたミステリーを執筆しているが、この作品は中でも出色といわれる名篇。

「オリエンタル」から「ナイル」、そして「クリスタル」「地中海」「ドーバー」とつづいたアガサ・ミステリー映画の旅は、ついに神秘の湖として名高い「死海」に突入、今クライマックスを迎えようとしている。

舞台は神秘の湖「死海」。そして「死海」のように謎めいた殺人事件。

聖地エルサレムへ向う途中の船中でポアロは驚くべきことを耳にする。

「彼女を殺してしまわなきゃ...」という一組のカップルの話し声だった。そして、それは死海のほとりクムランの古代遺跡で現実となって起きた。白昼、一人の婦人が何の痕跡もなく、殺されたのだ。彼女は莫大な資産を夫から受け継いだ未亡人で、一家5人を連れてアメリカからこの地へやってきた旅行者だった。思わぬ事件に巻き込まれたポアロの犯人捜しが始まる。旅の道連れとなった英国婦人代議士、女医、考古学愛好家、弁護士。そして義理の子供たちと長男の妻。未亡人エミリーはこれらの人になんらかの形で遺恨と敵意を抱かされていた。だが、彼等すべてにアリバイがあった。全く手掛りのつかめない「死海」のようにミステリアスな殺人事件。死海に

アガサ・クリスティー原作 （早川書房刊「死との約束」）
死海殺人事件
 1988年アメリカ・キャンソフィルム作品/日本ヘラルド映画




私立探偵 エルキュール・ポアロ

ピーター・ユスチノフ

そそく太陽の光と犯人だけが知っている真相に、ポアロは果敢に迫ろうとする。
はまり役
ピーター・ユスチノフ
三たびポアロ
難事件に挑む

ポアロ行くところにならず事件あり。今回も休暇の旅行中に殺人事件に出くわしたポアロ。しかし、これまでにない難解な事件に流石のポアロも頭が痛い。
 名探偵ポアロ役は、すっかりイメージの定着したご存知ピーター・ユスチノフ。「ナイル殺人事件」「地中海殺人事件」について、これが三度目。殺さ

れる未亡人にバイバー・ローリー。その他ローレン・パコール、キャリー・フィッシュャー、ヘイリー・ミルズ、ニコラス・ゲスト、ジョン・ターレスキー等、超豪華キャストが顔を揃えスクリーンを華やかにしている。監督は英国の鬼才マイケル・ウイナー。アガサ作品を手掛けることが長年の夢だったという彼は、この作品でプロデュース、脚本、編集（別名）と、1人4役の活躍。原作のエレガンスなイメージを映像で思い切り表現したい」と、地中海、エルサレム、死海周辺の美しい風景をふんだんにカメラに収め、これまでのミステリー作品には見られない見事な映像劇を作り上げた。
 まもなく、その「エレガンス・ミステリーの開幕――

こ
の
中
に
真
犯
人
が
い
る
!?



英国婦人代議士
ウェストホルム卿夫人
ローレン・パコール



レックスの妻
ナティーン・ポイント
キャリー・フィッシャー



警察署長
カーペリー大佐
ジョン・ギールグッド



女医
サラ・キング
ジェニー・シークローフ



考古学愛好家
ミス・クイントン
ヘイリー・ミルズ



顧問弁護士
ジェファソン・コブ
デビッド・ソウル



ポイントン家次男
レイモンド・ポイントン
ジョン・ターレスキー



ポイントン家長男
レックス・ポイントン
ニコラス・ゲスト



ポイントン家次女
ジネフラ・ポイントン
アンバー・ベゼル



ポイントン家長女
キャロル・ポイントン
ヴァレリー・リチャーズ



ポイントン家未亡人
エミリー・ポイントン
パイパー・ローリー



◆限定数(特製)ポアロchan人形付前売券(一般1,200円・学生1,100円)ペア券2,200円発売中!

5月下旬ミステリアスロードショー!

有楽町・東宝映画街
日比谷スカラ座 03 (591) 5355